

## 擬音語・擬態語

## 1. 「言う」様子を表すことば

今日、部長に呼び出されて「きみは工作中いつもくだらないことばかり次から次へと話している。」と怒られた。部長は1時間もぼくにしつこく説教した。席にもどると、新入社員の山田が「先輩はパソコンが得意じゃなさそうですね。これから先、困るんじゃないですか。」などと、ぼくが気にしていることを遠慮なく言う。いやなことを忘れるために飲んで帰ったら遅くなったので、いつも早く帰るよう口うるさく言う妻に、下を見て小さい声で「ごめんね。」と言ったのだが、許してもらえなかった。

## ● おずおず こわがりながら

「窓ガラスを割ったのは、ぼくです・・・。」と少年はおずおずと言った。

## ● がみがみ ロウるさくしかったり、文句を言ったりする様子

- ① 母は、私の帰りが少しでも遅くなると、がみがみとうるさい。
- ② 【子どもが母親に】あとで勉強するから、そんなにがみがみ言わないでよ。

## ● くどくど 同じことを繰り返して、しつこく言う様子

- ① 部長は酔うと、くどくど説教をし始めるからいやになる。
- ② 飲んで帰ると、妻にくどくど文句を言われる。

## ● ずけずけ 遠慮なく、思ったことを言う。

あの人は何でもずけずけ言うけど、本当はやさしい人だ。

## ● べらべら 言わなくてもいいことまで言ってしまう、話すぎる様子

彼女は何でもべらべらしゃべるので、あまりプライベートなことを話さないほうがいい。

## &lt;おまけ&gt;: ぶつぶつ 小聲で文句を言う様子／独り言を言う様子

- ①ぶつぶつ文句を言わないでよ。②ぶつぶつ言いながら歩いている人を見かけた。